

大坪地区

4. 古賀のつうわたし（^{かみざ}神座まわし）

毎年12月14日に大坪町古賀で行われます。^{いまだけごんげん ぶんれい}今岳権現の分霊を前年の12月から世話したその年の当番（^{つう}頭）から来年の12月まで世話する当番に引き渡す行事で、「頭」を引き渡すので「つうわたし」と言います。昼ごろ、その年のまつり組の^{えいしよ}会所に来年のまつり組の人々が招かれ、^{しめえん}酒宴が開かれ、その席で、つうわたし行列の役割がクジで決められます。役が決まると、その衣装を身にまとい、顔に^{すみ くまどり}墨で隈取をします。役には「大権現」「神官」「^{ほらがい}法螺貝吹き」「^{しお}汐ふり」「^{さいせんぼく}賽銭箱持ち」「長持ち」などがあります。夕方から深夜にかけて行列を組んで、各組をお^{まわ}らしてまわり、最後に来年の会所に今岳権現の分霊を安置します。

